

あさい いっぽんざくら
浅井の一本桜



■樹木の概要

所在地	久留米市山本町耳納1511-1
樹種	ヤマザクラ
所有者	久留米市
外観の特徴	バラ科サクラ属の落葉高木であり、樹齢約100年になる山桜。堂々たる風格で花密度も高く、ため池に映る逆さ桜と合わせて、美しい景観を形成している。樹高18m 幹囲4.3m。

■指定の理由

昭和の初め頃に昭和天皇御大典記念に地元住民により植樹されて以来、市民の貴重な緑の財産として親しまれてきた。これまで実施した景観に関するアンケートにおいても、本市の重要な樹木として市民や市職員から最も多くの意見を集めた。

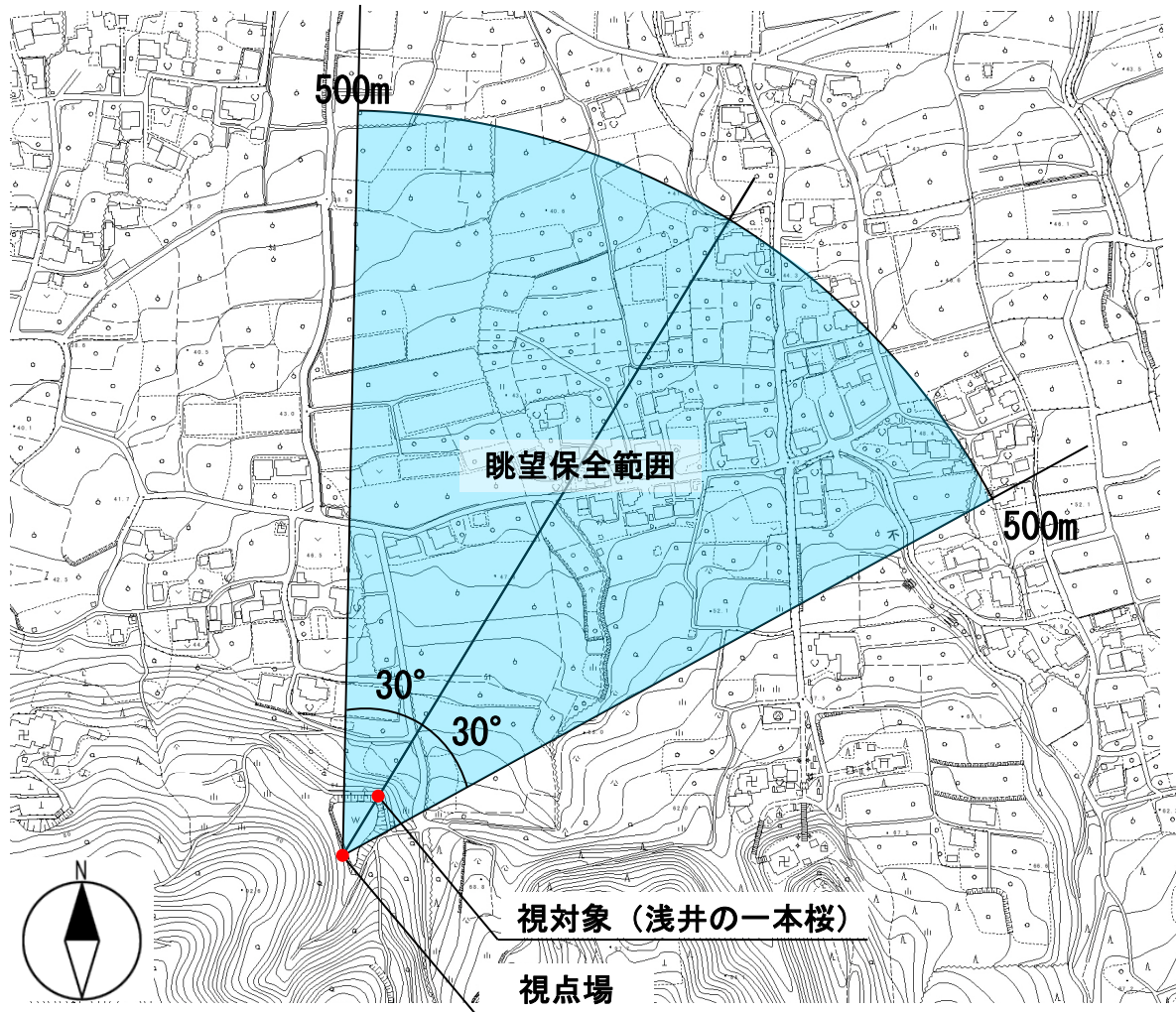
桜の開花時期には、地元主催で桜のライトアップ等を行い、市内のみならず県外からも多くの見物者が訪れ、観光スポットとしても人気を集めている。

地域のシンボルとして良好な景観形成に寄与することから景観重要樹木として指定するものである。

■眺望保全範囲

久留米市景観計画では、景観重要樹木を指定する場合、その樹木の眺望がもっとも良い場所を視点場として設定し、そこからの眺望を保全するよう努めることとしている。

この範囲内に建築物や工作物をする場合、視点場からの眺望を阻害しないよう努める必要がある。



■視点場位置

